



うるわ

# 美しき魂

学校通信 日置市立伊集院中学校

令和4年10月7日第6号

“正しく、直く、潔き真の心”

## 「利他の心」と「真面目に一生懸命生きること」

校長 田中 準章

8月、鹿児島県出身の稲盛和夫さんが亡くられました。稲盛さんは電子部品やセラミックなどを製造する「京セラ」や携帯電話事業（au）などを手がける「KDDI」（第二電電）の創業者であります。また経営が悪化していた JAL（日本航空）の会長に就任すると見事に立て直したことで知られ、「経営の神様」と言われています。

その稲盛和夫さんが言われる「人生で一番大事なもの」、その1つは「利他の心」です。

「利他の心」とは、自分のことよりも他の人のために尽くす心です。皆を幸せにしてあげたいということを強く自分に意識して、それを心の中に描いて生きていくことです。いつも人の幸せを願って生きているので、困った時はいつも周囲の人が助けてくれます。

これに対して、「利己の心」があります。「利己の心」とは、何よりも自分の利益を優先する心です。この心が大きい人は、人に迷惑をかけていても気になりません。失敗したらそれは人のせいであり、怒られたら自分だけではない、と逃げようとします。こんな人が困っていても誰も助けてくれないうでしょう。（利他の心の持ち主は助けてくれるかもしれませんね。）

こんな話を聞いたことありませんか。天国と地獄の違いです。

大きな釜がありました。その中には美味しそうなお鍋があります。そこには物干し竿のような長い箸しかありません。おなかの減っている人々は、「オレが、オレが」と長い箸で奪い合い、自分で食べようとしますが、結局は箸が長すぎて食べられません。よく見るとその人々はとても痩せていました。そう、こちらは地獄です。

一方、大きな釜と美味しそうなお鍋、状況は同じです。人々はおなかの減っていましたが、「お先にどうぞ」と言って長い箸でつかんだお鍋を向かい側の人の口へ運んであげていました。「ありがとうございます」と言って食べた後、今度はその人が周りの人の口元へ運んであげていました。よく見るとみな笑顔でした。そう、こちらは天国です。天国と地獄の違いは場所や環境ではなく、そこで暮らす人々の心（分かち合う心、思いやり）次第なんですね。

伊集院中学校にはそんな「利他の心」を持った人たちが、周りの人たちに思いを巡らすことができる優しい人たちがたくさんいると思っています。先日（10/1）は生徒会執行部の皆さんが中心となり、徳重神社の清掃作業にボランティアとして参加してくれました。妙円寺詣りを控えて武者行列保存会の皆様の活動でしたが、中学生の一生懸命な姿にとっても喜んでくださいました。これも「利他の心」の表れです。本校の校訓「美（うるわ）しき魂」に通じるものだと思います。

「人生で一番大事なもの」を稲盛さんはもう1つあげています。それは「どんな環境にあろうとも、今自分がやらなければいけない目の前の仕事に、不平不満を言わずに、一所懸命打ち込むこと」だと言っています。

稲盛さんが新卒で入社した会社はスト続きで給料も遅れる…。この会社も仕事も嫌で辞めたくて仕方がなかったのです。ある日の帰り道「故郷」を歌うと思わず涙がこぼれたそうです。こんなことをしていてもダメだ、と思直した稲盛さんは、自分は素晴らしい会社に勤めているのだ、素晴らしい仕事をしているのだ、と無理矢理そう思い込み、仕事に励みました。すると不思議なものであれほど嫌だった会社が好きになり、仕事が面白くなってきたのです。それから稲盛さんは会社のリーダーとなっています。

令和4年度もいよいよ後半戦に突入です。「利他の心」を持って、やるべきことに一所懸命打ち込んでいきましょう。明るい未来に向かって。



**地域が育む『かごしまの教育』県民週間の案内**

「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」が、本校では下記の通り各種行事が実施されます。なお、本年度も新型コロナウイルス感染症対策として、参観については制限がありますので、ご確認の上、お越しください。

- ◆ **文化祭** 10月28日(金) 9:00~12:10  
※ 学年別に保護者の参観可⇒後日プログラムで確認してください。
- ◆ **芸術鑑賞会** 10月28日(金) 13:45~15:45《講師》鹿児島高校演劇部  
※ 入場不可(学校関係者のみ)
- ◆ **生きる力を育む講演会** 11月 2日(水) 13:45~15:45《講師》メンタルヘルス協会より  
※ 3年生保護者のみ参観可
- ◆ **学校自由参観** 11月 2日(水) 8:30~15:35  
11月 4日(金) 8:50~16:10  
※ 地域・保護者の方の参観可

令和4年度 県民週間標語作品コンクール

入選 3年 小濱 爽一朗 「**待ちわびた 地域に魅せる 学びの場**」

**竹灯籠づくり(9/14~)**

9月下旬から、昼休みや放課後の時間を利用して、伊集院地区公民館の竹灯籠づくりに、有志を募り取り組んでいます。また、わかば学級やひだまり学級の製作の際には、「やっちゃる会」や「なんでも応援団」の皆さんにお手伝いしていただきました。



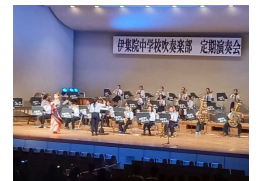
この竹灯籠は10月15日の点灯式以降、12月下旬(クリスマスの頃)まで伊集院駅前を幻想的に照らしてくれます。地域の皆さんをはじめ、日置市を訪れる多くの皆さんに喜んでいただくと幸いです。

**第51回吹奏楽部定期演奏会(9/23)**

本校吹奏楽部の第51回定期演奏会が9月23日(土)に開催されました。

会場には、ご家族や同級生、関係者の皆さんが多数ご来場いただきました。

3部構成のプログラムでは、まずマーチ「ブルー・スプリング」や枕草子「春はあけぼの」など吹奏楽コンクールでの演奏曲が披露されました。次に楽器の紹介や部顧問による演歌メドレーで盛り上がり、最後はペンライトが振られる中、「銀河鉄道999」で会場の雰囲気も最高潮に達しました。その後のアンコールを含む全15曲、約90分間の演奏を発表してくれた吹奏楽部の皆さん、本当に素敵な時間をありがとうございました。



**地域ボランティア清掃(10/2)**



10月に入ると、伊集院地区では、道沿いののぼり旗が立ち始め、鹿児島の三大大行事「妙円寺詣り」が近づいていることを感じさせます。

本校の生徒会では、先日、武者行列保存会の皆さんと共に、徳重神社の清掃活動に取り組みました。時折、秋の涼しい風が吹く中、境内の落ち葉拾いを約1時間、熱心に取り組みました。その後、赤い陣羽織を着て記念撮影をし、歴史家の門松先生から「妙円寺が建立され徳重神社になるまでの経緯」や、「幕末にはじまったとされる妙円寺詣りの様子」等を教えていただきました。

本校では、この他にも「青葉隊」として武者行列に参加する生徒も多数います。地域の伝統行事に誇りをもち、大切に継承していこうという心を育てていきたいと考えています。

10月の主な行事予定	
10/4(火)	全校朝会(新人戦激励会)
5(水)	3年職業講話学習⑤⑥
6(木)	日置地区駅伝大会
7(金)	生徒会立会演説会・選挙⑤⑥ ALT来校
8(土)	土曜授業・グループエンカウンター 人権講話②,③・英検
12(水)	地区中体連新人戦(~14日) (1・2年⑤⑥カット, 3年⑥カット)
13(木)	命ふれあい教室(~14日)・ALT来校
14(金)	地区中体連新人大会(剣道)・他予備日 スクールカウンセラー来校(13:00~)
15(土)	妙円寺詣り大行進・竹灯籠点灯式
17(月)	生徒会実践活動
19(水)	ALT来校
21(金)	他校種参観(伊集院小より)・ALT来校
23(日)	P T A 妙円寺詣り行進
24(月)	生徒会専門部会・代議員会・ALT来校
26(水)	スクールカウンセラー来校(9:00~)
27(木)	全国秋の読書週間(~11/9)
28(金)	文化祭・芸術鑑賞会
31(月)	3年実力テスト①~③(~11/1)